

～持続可能な地域を目指して～ 新たに「地域おこし協力隊」が着任 令和6年2月1日着任式を開催

令和6年1月30日
京丹後市役所

人口減少や少子高齢化などにより地域の担い手が減少する中、地域活動の活性化や地域課題解決の支援などを通して持続可能で元気な地域づくりを推進するため、令和6年2月1日から新たに1人の「地域おこし協力隊」が活動を開始しますのでお知らせします。

1 概要

1. 隊員

氏名	活動地域	主な活動内容
高木 つらら (タカキ ツララ)	京丹後市	昔ながらの街並みが残る京丹後で、空き家という資源を未来に活かすまちづくりを推進。(一社)丹後暮らし探求舎で、空き家の利活用を共に進める。 ～主なミッション～ ・空き家の掘り起こし、相談対応 ・空き家所有者・利活用者・地域への情報発信、イベント・プロジェクトの企画など

2. 任期 令和6年2月1日から最長3年間(年度ごとに委嘱)

※ 市長が地域おこし協力隊員として委嘱し、(一社)丹後暮らし探求舎が雇用する

3. 備考 市内では現在14人の協力隊が活動中

2 着任式

日時 令和6年2月1日(木) 午前8時45分から

場所 京丹後市役所峰山庁舎2階 市長応接室

内容 隊員から活動の抱負、写真撮影など

3 問い合わせ

市長公室政策企画課 (Tel.0772-69-0120)

【地域おこし協力隊】都市地域から過疎地域等の条件不利地域に移住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組です。 ※総務省ホームページより抜粋